

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	水辺と親しむ観光交流拠点形成														
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）										重点配分対象の該当	○			
交付対象	網走市														
計画の目標	快適な港湾空間を形成し、周辺と一体となった市民や観光客に魅力ある水辺を提供する。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）		（R3末）
1	緑地整備により快適な港湾空間の形成を行い、港湾を利用する市民や観光客に憩いの場を提供する。			
	モヨロ地区の緑地整備による快適な港湾空間の増加率	0%	50%	100%
	快適な港湾空間の増加率＝（快適な港湾空間が形成された面積（2,500m2））／（快適な港湾空間の計画面積（2,500m2））			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	北海 道	網走市	直接	網走市	重要	建設	網走港〔モヨロ地区〕緑 地整備事業	緑地整備 A = 2,500m2（階段 工、植栽工、電気設備工）	網走港モヨロ地 区						24		-	
												小計						24		
											合計						24			

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
網走市役所建設港湾部内で実施	事業終了後、令和8年2月
	公表の方法
	網走市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	快適な港湾空間を形成し、周辺と一体となった市民や観光客に魅力ある水辺を創出した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	快適な港湾空間の増加率 = （ 快適な港湾空間が形成された面積（2,500m2） ） / （ 快適な港湾空間の計画面積（2,500m2） ）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	